

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	家族の方より、介護計画についてもっと詳しい説明と定期的な話し合いの場を設けて欲しいと希望があるが、現在、家族の方を交えたカンファレンスはしていない。	3ヶ月に1回のケアカンファレンスに、入居者の家族の方の参加を促していく。	・1ヶ月前より、ケアカンファレンスの日時を家族の方に知らせ、出席をお願いする。 ・欠席の方には、介護計画について再度説明し、家族の方の希望を聞き、計画に取り入れていく。	12か月
2	23	当日出勤の職員のみでの出席のグループホーム会議になり、欠席者は記録を読んで把握することとしているが、伝達がうまくいっていないことがしばしばある。補う意味で週1回くらいのミニカンファレンスをしていってはどうか。	月に1回のグループホームの他に、週に1回のミニカンファレンスを開催する。	・毎週土曜日午後1:30~2:00 1階ホールにて、ミニカンファレンス開催。 ・業務、入居者のケアなど、様々な問題を話し合う。	6か月
3	2	地域の方、入居者の家族の方が認知症について、誤解している方、理解していない方が多い。特に家族の方でも、入居者の言葉を鵜呑みにしてしまっている方がいる。	キャラバンメイトの研修参加者で、認知症の理解につながるような活動をする。	・研修参加者間での話し合いをして、計画作成する。 ・入居者家族の方へ認知症への理解の場を設ける。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。